

「馳走」とは、仏法で他とさま人様のために走り回ってつくすことをいいます。

馳走 Part II

発行所
富士谷英正事務所

〒523-0892 近江八幡市出町423-10
事務所 TEL 36-0600 FAX 31-2381
自宅 TEL 33-3768 FAX 33-3777
発行責任者 井上 栄一郎
ホームページ <http://www.fujitanieisho.com/>
e-mail eisho@zc.ztv.ne.jp



全力疾走での7年4ヶ月をみる

市長 富士谷 英正

アツという間の7年4ヶ月でありました。旧近江八幡市長3年4ヶ月、合併後の新近江八幡市長4年、この間の実績に評価を頂くのが、4月13日告示、20日投開票の市長選挙であります。今日迄、私を支えていただいた全ての皆さまに感謝と御礼を申し上げます。私がいとも申し上げているのは「政治とは結果を出す」事であり、しかしその結果とは殆どが市民の大多数が賛意を示すなり評価をいただかねば価値のない結果となります。そうでなければ唯の自己満足でしかありません。従って価値ある結果となる為には、一人でも多くの市民のみなさん方の声を聞き、時には意見交換や議論をすることが重要になります。その方法が「協働のまちづくり」であり、その活動部隊が「まちづくり協議会」であると思っております。勿論、最終的には市民の負託を得られた議員による議決である事はいうまでもありません。

特に合併後の旧安土町のみなさん方には「一緒にいいまちをつくりましょう」と申し上げておりました。その為には、行政にのみ任せるのではなく、住民一人一人が参加していただいている「まち協」に結集していただく事だと思っております。では「まちづくり」とは何なのか？私流に申し上げますならば、その「まち」のいいところ、即ち特色を見つけ出し「まちづくり」に地域資源として生かしていただく事だと思っております。その特色を一番ご存知なのはその「まち」の住民のみなさん方であり、特色が他地域にないものであるならば、より一層個性的なまちができるものと考えます。「まちづくり」は「人づくり」ともよく云われます。殺伐とした昨今であるが故に「人づくり」が重要と考えます。「絆」「コミュニケーション」が叫ばれる所以ではないでしょうか。そこから「ボランティア」精神も大きく育つものだと思います。

湖の声

☆逢うは別れの始めとは歌の文句じゃないけれど、人生そのものを表している。3月31日の職員の離任式には参加者全員、感無量であったと思う。それもそのはず、風雨の日も厳寒の日も市民の福祉向上及び、市勢発展を夢見てきただけに。これからも御自愛の上頑張ってもらいたいです。☆翌4月1日は就任式(年度始め式)。人事異動により悲喜こもごもの姿あり。いざれにしても全ての職員は宮仕えの身。自分の人生はどうであったかは最期を迎えた時に解るとは偉人の言葉。それ迄頑張るしかないやろな。☆「馳走」でも訴えられていたが「温暖化で食糧危機、警告」の報道あり。国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の報告書から「馳走」での訴えは単なる仮定の話ではないようである。☆報告書によれば水資源や農作物、生態系など「全ての大陸と海洋で影響が表れている」と指摘。☆その中で一番危惧するのが、内戦など暴力的衝突を増加させ、国家の安全保障政策にも影響を及ぼす事である。☆即ち海洋資源の変化により、特に漁獲をめぐっての国家間の争い、これは戦争を意味している事と同じ。私共は心して地球温暖化防止に何よりも努めなければならぬ。

振り返る7年間 (その4)

平成22年度
(平成22年4月～平成23年3月)

◎予算編成に向けて所信

新市誕生から初の6月定例会が開会しました。合併特例法による30名の議員が構成する議会であり、平成22年度の予算を中心とし、併せて新市長の所信が問われる内容でした。市長のスタンスについては、市民の皆さまに行政に対して信頼を頂く事であり、「約束事(マニフェスト)は必ず実行すること」を前提として、私自身が直接自治会に出向く「みらい創りトーク」や、毎週水曜日の早朝7時30分から約2時間、市役所及び安土町総合支所での「市長と気軽にトーク」等で対話を通じてご意見等をお聞きし、市政に反映してまいります。

新年度予算編成は、「入(い)り」を計り、出(い)ずる」を制すること」を強力に実施して、市民の税金の効率的な運用を図ります。現下の厳しい財政状況から一切聖域を設けず、「メリ・ハリ」、すなわち不要な部門は廃止・縮小する代わり、必要な部門には惜しみなく財源を投入するといった姿勢であります。(平成22年8月広報おうみはちまん「馳走」より)

◎信頼と融和
旧近江八幡市と旧安土町は、もともと人的にも地理的にも一帯であり、さらに融和を図るため市民の皆さんをはじめ関係各位が、いろいろとお心配りをいただいております。今日まで人と接する場合は、できるだけ先入観を持たずに、会って話をして肌で感じる事を心がけています。一番大切なことは、「市

富士谷英正市長推薦団体

(抜粋)

- ・近江八幡市連合自治会
- ・八幡学区自治連合会
- ・島学区自治連合会
- ・岡山区自治連合会
- ・金田学区自治連合会
- ・桐原学区自治連合会
- ・馬渕学区自治連合会
- ・北里学区自治連合会
- ・武佐学区自治連合会
- ・安土学区自治連合会
- ・老蘇学区自治連合会
- ・日本商工連盟近江八幡地区
- ・滋賀県商工政治連盟安土支部
- ・近江八幡商店街連盟
- ・近江八幡建設工業会
- ・滋賀県宅地建物取引業協会
- ・近江八幡市観光物産協会
- ・近江八幡勤労者団体協議会
- ・滋賀県書店商業組合八幡支部
- ・瓦工事組合八幡支部
- ・農政連
- ・近江八幡市土地改良団体協議会
- ・びわこ揚水土地改良区
- ・近江八幡西部土地改良区
- ・日野川流域土地改良区
- ・琵琶湖干拓大中の湖土地改良区
- ・岡土地改良区
- ・水茎干拓土地改良区
- ・津田内湖土地改良区
- ・島西部土地改良区
- ・琵琶湖干拓小中之湖土地改良区
- ・島土地改良区
- ・安土町城南土地改良区
- ・愛知川沿岸土地改良区
- ・内野土地改良区
- ・土田土地改良区
- ・安土町桑実寺土地改良区
- ・島学区農業改良組合
- ・上豊浦生産森林組合
- ・近江八幡漁業協同組合
- ・近江八幡市老人クラブ連合会
- ・近江八幡市母子福祉のぞみ会
- ・近江八幡市遺族会
- ・近江八幡市グラウンドゴルフ協会
- ・近江八幡市ゲートボール連盟
- ・近江八幡市マレット協会
- ・近江八幡たばこ商業協同組合

等